

個別注記表

セキスイデザインワークス株式会社

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

・ 棚卸資産の評価基準及び評価方法

未成工事支出金 個別法による原価法によっております。

商品 総平均法に基づく原価法によっております。

なお、収益性が低下した棚卸資産については、帳簿価格を切り下げております。

2. 固定資産の減価償却の方法

・ 有形固定資産（リース資産を除く） 定額法を採用しております。

・ 無形固定資産（リース資産を除く） 定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

・ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産。

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

・ 長期前払費用

使用期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

・ 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

・ 賞与引当金

従業員賞与（使用人兼務取締役の使用人分含む）の支給に充てるため、期末直前支給額を基礎とした見積額を計上しております。

・ 完成工事補償引当金

リフォーム工事保証期間中の無料補修に備えるため、経験値過去2カ年の発生実績額に基づき計上しております。

また、資材販売については、前1年の返品発生費用に基づき計上しております。

・ 退職給付引当金

従業員退職金の支給に充てるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、計上しております。

・ 役員退職慰労引当金

内規に基づく当期末要支給額を計上しております。

4. 消費税の会計処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式を採用しております。

5. 連結納税制度の適用

連結納税制度を適用しております。